

令和 7 年 9 月 9 日

舟形町議会
議長 斎藤 好彦 殿

産業振興常任委員会
委員長 佐藤 広幸

所管事務調査報告書

産業振興常任委員会の所管事務調査の結果について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 期 日 : 令和 7 年 6 月 2 6 日 (木)

2. 調査内容 :

○まちづくり課

- (1) 地域交流施設「ふなぼん」の利用状況等について
- (2) 地域運営組織と集落支援員の活動計画等について
- (3) 地域おこし協力隊新規隊員について (紹介)

○ふるさと応援推進室

- (1) ふるさと納税 (米の在庫管理) の状況等について

○農業振興課

- (1) 水稻栽培省力化推進事業について
- (2) 衛星システム米ブランド化への取り組みについて

○新規就農・女性活躍支援室

- (1) 新規就農・女性活躍支援室の今年度事業計画について

○地域整備課

- (1) 災害復旧工事進捗状況について
- (2) 富田排水機場設備改修事業について
- (3) 現場視察
 - ①大平地区・長沢目地区圃場
 - ②開墾堰水路災害復旧工事現場 (西又地内)

3. 所 感 :

○まちづくり課

- (1) 地域交流施設「ふなぽん」の利用については、どなたでも利用可能となっているが、一般の方が使い勝手が良くなる部屋の確保、利用開始時間の統一、わかりやすい利用対象時間の周知など改善されたい。
- (2) 対象の舟形小学区は町内数が多いため、地域運営組織も堀内・富長・長沢体制との統一を図り常勤一人の集落支援員の配置を検討すべきと考える。
- (3) 新規地域おこし協力隊員に対しては3年後の就農を見据えて、自立のため、農地斡旋（あっせん）など関係者が連携してサポートし、就農できるよう万全な体制を、また、起業を希望する場合の支援体制を構築されたい。

○農業振興課、新規就農・女性活躍支援室

- (1) 衛星システム米ブランド化事業については、肥料、管理など栽培基準を定め、衛星利用者の統一化を図りブランド化を進めるべきである。
- (2) 新規就農・女性活躍支援については、新規就農者の増加に努められたい。

○地域整備課

- (1) 災害復旧について、長沢目地区については、広範囲であり、一部作付けはされているが来年の作付けができるよう早期復旧に尽力されたい。
開墾堰水路復旧工事については、法面が今後崩壊が懸念されるので二次災害防止のため、保護シートが必要ないか検討すべきと考える。